



2024年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年4月24日

上場会社名 信越ポリマー株式会社

上場取引所 東

コード番号 7970

URL <https://www.shinpoly.co.jp/>代表者 (役職名) 代表取締役社長
社長執行役員

(氏名) 出戸 利明

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営管理本部
経営企画部長兼経理部長

(氏名) 小和田 収 (TEL) 03(5288)8406

定時株主総会開催予定日 2024年6月25日

配当支払開始予定日 2024年6月26日

有価証券報告書提出予定日 2024年6月25日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期の連結業績(2023年4月1日~2024年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	104,379	△3.6	11,050	△13.3	11,530	△11.2	8,674	1.7
2023年3月期	108,278	16.9	12,749	31.0	12,986	28.2	8,529	35.2

(注) 包括利益 2024年3月期 11,517百万円(△11.0%) 2023年3月期 12,944百万円(31.4%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	107.31	106.62	8.0	8.4	10.6
2023年3月期	105.68	105.11	8.6	10.1	11.8

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 -百万円 2023年3月期 -百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	140,778	112,967	80.0	1,394.32
2023年3月期	135,364	105,128	77.4	1,294.09

(参考) 自己資本 2024年3月期 112,578百万円 2023年3月期 104,734百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	12,353	△12,694	△4,148	40,672
2023年3月期	9,124	△11,200	△2,498	43,843

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年3月期	—	18.00	—	20.00	38.00	3,071	36.0	3.1
2024年3月期	—	22.00	—	24.00	46.00	3,720	42.9	3.4
2025年3月期(予想)	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 2024年3月期の期末配当金につきまして、配当予想を修正しております。詳細につきましては、本日公表の「2024年3月期 配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

なお、2025年3月期の配当予想は未定とさせていただきます。業績予想の算定が可能となり次第、あわせて開示いたします。

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

2025年3月期の連結業績予想につきましては、現時点で合理的な業績予想の算定が困難であることから、公表しておりません。今後、連結業績予想の算定が可能となった時点で速やかに開示いたします。

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
 新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
 ② ①以外の会計方針の変更： 無
 ③ 会計上の見積りの変更： 無
 ④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期	82,623,376株	2023年3月期	82,623,376株
② 期末自己株式数	2024年3月期	1,882,281株	2023年3月期	1,690,917株
③ 期中平均株式数	2024年3月期	80,839,183株	2023年3月期	80,712,716株

(参考) 個別業績の概要

1. 2024年3月期の個別業績（2023年4月1日～2024年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	70,037	△3.9	5,289	△26.1	11,376	8.5	9,940	48.1
2023年3月期	72,905	15.1	7,153	10.3	10,482	21.7	6,710	3.5

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期	122.97	122.19
2023年3月期	83.14	82.69

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	92,744	68,317	73.2	841.32
2023年3月期	87,845	62,068	70.2	762.04

(参考) 自己資本 2024年3月期 67,929百万円 2023年3月期 61,674百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当社は、2024年5月9日(木)にアナリスト向け決算説明会を開催する予定です。この説明会で使用する決算説明資料については、開催日に当社URLに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	13
(重要な後発事象)	13

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における世界経済は、コロナ禍による経済活動への制約が解消されたことにより緩やかに持ち直しつつありますが、長引くインフレと主要国での金利の引き上げにより回復のペースは鈍化しました。米国では個人消費が堅調でしたが、金融の引き締めにより企業の生産活動は振るいませんでした。欧州では高インフレが続いたことから個人消費が低迷し、外需の落込みにより輸出も減少したため景気は停滞しました。中国では世界的な需要の低迷を受け輸出が減少し、雇用情勢の悪化から個人消費が停滞したことにより景気は減速しました。インド及びアセアン地域では内需が堅調に拡大し、高い成長率が続きました。

日本経済は、部材不足の緩和により企業の生産活動が緩やかに回復し、設備投資や個人消費も持ち直しました。

当社グループ関連の事業環境につきましては、自動車関連産業の需要が上向いたものの、半導体産業の需要が低調に推移し、全体として横ばいとなりました。

このような状況のもと、当社グループは国内外において主力製品及び新規事業製品の拡販に注力した営業活動を継続的に展開し、生産・供給体制の拡充を図ってまいりました。

この結果、当連結会計年度における業績は、売上高1,043億79百万円（前年同期比3.6%減）、営業利益110億50百万円（前年同期比13.3%減）、経常利益115億30百万円（前年同期比11.2%減）、親会社株主に帰属する当期純利益86億74百万円（前年同期比1.7%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

① 電子デバイス事業

当事業では、自動車産業の需要回復により、自動車関連入力デバイスなど車載製品は堅調でしたが、電子機器関連製品が低調に推移し、全体として売上げは前年並みとなりました。

入力デバイスは、ノートPC用タッチパッドは落ち込みましたが、車載タッチスイッチが大幅に伸び、車載キースイッチも堅調で、売上げは前年並みとなりました。

ディスプレイ関連デバイスは、視野範囲/光路制御フィルム（VCF）は好調を維持しましたが、液晶接続用コネクタが落ち込み、売上げは低調に推移しました。

コンポーネント関連製品は、車載用シリコン成形品が大幅に伸び、電子部品検査用コネクタも堅調で、売上げを伸ばしました。

この結果、当事業の売上高は255億6百万円（前年同期比3.3%増）、営業利益は20億75百万円（前年同期比22.5%増）となりました。

② 精密成形品事業

当事業では、半導体関連容器が低調に推移し、全体として売上げは伸び悩みました。

半導体関連容器は、小口径ウエハー容器の低調が続き、300mmウエハー用容器も軟調に推移し、売上げは伸び悩みました。

OA機器用部品は、半導体ローラは低調に推移しましたが、複合機用定着系ローラが大幅に伸びたことで、売上げは前年並みとなりました。

キャリアテープ関連製品は、半導体チップ搬送用の需要低迷が続き、売上げは減少しました。

シリコンゴム成形品は、メディカル関連製品は前年並みだったものの、一般成形品が低調に推移し、売上げは伸び悩みました。

この結果、当事業の売上高は476億2百万円（前年同期比4.8%減）、営業利益は72億11百万円（前年同期比26.9%減）となりました。

③ 住環境・生活資材事業

当事業では、人流の回復によりラッピングフィルムの需要回復が進みましたが、塩ビ関連製品の市場環境が非常に厳しく、全体として売上げは低調に推移しました。

ラッピングフィルム等包装資材関連製品は、外食産業での需要が回復し、小巻ラップの好調が続き、売上げは堅調でした。

機能性コンパウンドは、車載用途は好調でしたが、産業機械向けケーブル用途やその他用途向けが振るわず、売上げが低調に推移しました。

機能性材料は、自動車用電子部品用途は前年並みでしたが、ディスプレイ用途が伸び、売上げは堅調でした。

外装材関連製品は、波板などの需要減少が続き、全体として売上げは低調に推移しました。

塩ビパイプ関連製品は、事業譲渡により売上げは大幅に減少しました。

この結果、当事業の売上高は241億84百万円（前年同期比7.8%減）、営業利益は13億74百万円（前年同期比

51.2%増)となりました。

④ その他

商業施設や公共施設の内装工事の受注が好調でしたが、その他事業が落込み、全体として売上げは低調に推移しました。

この結果、その他の売上高は70億85百万円（前年同期比3.4%減）、営業利益は3億89百万円（前年同期比39.7%増）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末における総資産は、建設仮勘定が70億29百万円、建物及び構築物（純額）が42億95百万円、商品及び製品が15億42百万円、ソフトウェアが6億50百万円それぞれ増加し、現金及び預金が44億46百万円、受取手形、売掛金及び契約資産が25億99百万円、原材料及び貯蔵品が5億82百万円それぞれ減少したことなどにより、1,407億78百万円（前期末比54億14百万円増）となりました。

当連結会計年度末における負債は、未払金が9億12百万円増加し、支払手形及び買掛金が17億32百万円、未払法人税等が8億30百万円、流動負債のその他が5億81百万円それぞれ減少したことなどにより、278億11百万円（前期末比24億24百万円減）となりました。

当連結会計年度末における純資産は、利益剰余金が54億3百万円、為替換算調整勘定が26億88百万円それぞれ増加したことなどにより、1,129億67百万円（前期末比78億38百万円増）となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、406億72百万円（前期末比31億70百万円の減少）となりました。

各活動別のキャッシュ・フローの状況とその要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度における営業活動による資金の増加額は、123億53百万円（前期比32億28百万円の収入増）となりました。これは、税金等調整前当期純利益117億78百万円、減価償却費45億93百万円、減損損失3億80百万円の計上、売上債権の減少30億93百万円などの増加要因のほか、法人税等の支払い38億78百万円、仕入債務の減少24億66百万円などの減少要因によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度における投資活動による資金は、有形固定資産の取得による支出145億73百万円、定期預金の減少による収入13億91百万円、事業譲渡による収入7億90百万円などにより、126億94百万円の減少（前期比14億93百万円の支出増）となりました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度における財務活動による資金は、配当金の支払い33億98百万円のほか、自己株式の取得による支出8億27百万円などにより、41億48百万円の減少（前期比16億49百万円の支出増）となりました。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、世界経済は、ウクライナや中東地域での情勢不安の長期化などの地政学リスクや、各国の金融引き締めなど、先行き不透明な状況が続くものと思われま。また、日本経済においては、景気回復が期待されるものの、人件費や物流費の増加などの影響が懸念されま。

当社グループとしましては、主力製品及び新規事業製品の拡販に注力した営業活動と、最適地生産を徹底したグローバルな事業展開を加速させてまいりま。一方、当社グループの事業領域である半導体産業や電子部品産業及び自動車関連産業では、原材料価格や物流費の高騰など事業環境は予断を許さない状況にありま。

また、当社グループの主力製品の中には、原材料価格が市況や需給変動の影響を大きく受ける製品や為替変動の影響を受ける外貨建て取引の製品がありま。そのため、当社グループの業績予想を合理的に算定することが困難であり、本決算発表時においては、次期の連結業績予想は未定といたしま。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は日本基準を適用する方針としておりま。

なお、IFRSの適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、検討を進めてまいりま。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	46,900	42,453
受取手形、売掛金及び契約資産	24,745	22,145
電子記録債権	3,509	3,934
商品及び製品	11,291	12,833
仕掛品	2,006	1,628
原材料及び貯蔵品	6,333	5,751
未収入金	2,723	2,823
その他	922	1,294
貸倒引当金	△360	△153
流動資産合計	98,072	92,712
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	12,885	17,181
機械装置及び運搬具（純額）	7,245	6,865
土地	6,975	6,696
建設仮勘定	4,457	11,487
その他（純額）	2,125	2,190
有形固定資産合計	33,689	44,420
無形固定資産		
ソフトウェア	126	776
のれん	199	144
その他	546	65
無形固定資産合計	872	986
投資その他の資産		
投資有価証券	934	1,112
繰延税金資産	639	501
その他	1,155	1,044
投資その他の資産合計	2,730	2,658
固定資産合計	37,292	48,066
資産合計	135,364	140,778

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	15,065	13,333
電子記録債務	2,948	2,917
未払金	735	1,648
未払法人税等	1,719	888
未払費用	2,361	2,182
賞与引当金	1,713	1,526
役員賞与引当金	34	43
その他	2,911	2,330
流動負債合計	27,489	24,870
固定負債		
退職給付に係る負債	1,335	1,369
その他	1,410	1,571
固定負債合計	2,746	2,941
負債合計	30,236	27,811
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,635	11,635
資本剰余金	10,764	10,755
利益剰余金	79,619	85,022
自己株式	△1,660	△2,052
株主資本合計	100,360	105,361
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	338	477
為替換算調整勘定	4,030	6,719
退職給付に係る調整累計額	4	19
その他の包括利益累計額合計	4,373	7,217
新株予約権	394	388
純資産合計	105,128	112,967
負債純資産合計	135,364	140,778

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	108,278	104,379
売上原価	74,546	73,223
売上総利益	33,731	31,155
販売費及び一般管理費	20,982	20,104
営業利益	12,749	11,050
営業外収益		
受取利息	131	163
為替差益	139	206
投資有価証券売却益	7	96
その他	305	184
営業外収益合計	583	651
営業外費用		
支払利息	34	33
固定資産除却損	207	39
建物解体費用	68	-
災害復旧費用	11	57
解約清算費用	-	24
その他	24	18
営業外費用合計	346	171
経常利益	12,986	11,530
特別利益		
新株予約権戻入益	3	35
固定資産売却益	-	365
事業譲渡益	-	350
受取和解金	-	40
特別利益合計	3	791
特別損失		
減損損失	1,616	380
事業譲渡関連費用	-	162
特別損失合計	1,616	543
税金等調整前当期純利益	11,373	11,778
法人税、住民税及び事業税	3,307	2,880
法人税等調整額	△463	223
法人税等合計	2,843	3,103
当期純利益	8,529	8,674
親会社株主に帰属する当期純利益	8,529	8,674

連結包括利益計算書

	(単位：百万円)	
	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益	8,529	8,674
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	34	138
為替換算調整勘定	4,388	2,688
退職給付に係る調整額	△8	15
その他の包括利益合計	4,414	2,843
包括利益	12,944	11,517
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	12,944	11,517

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	11,635	10,718	73,670	△1,988	94,036
当期変動額					
剰余金の配当			△2,580		△2,580
親会社株主に帰属する当期純利益			8,529		8,529
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分		45		329	374
その他					-
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	45	5,948	328	6,323
当期末残高	11,635	10,764	79,619	△1,660	100,360

	その他の包括利益累計額				新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	303	△357	12	△41	341	94,337
当期変動額						
剰余金の配当						△2,580
親会社株主に帰属する当期純利益						8,529
自己株式の取得						△0
自己株式の処分						374
その他						-
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	34	4,388	△8	4,414	53	4,468
当期変動額合計	34	4,388	△8	4,414	53	10,791
当期末残高	338	4,030	4	4,373	394	105,128

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	11,635	10,764	79,619	△1,660	100,360
当期変動額					
剰余金の配当			△3,401		△3,401
親会社株主に帰属する当期純利益			8,674		8,674
自己株式の取得				△827	△827
自己株式の処分		△9		434	425
その他			130		130
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	-	△9	5,403	△392	5,001
当期末残高	11,635	10,755	85,022	△2,052	105,361

	その他の包括利益累計額				新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	338	4,030	4	4,373	394	105,128
当期変動額						
剰余金の配当						△3,401
親会社株主に帰属する当期純利益						8,674
自己株式の取得						△827
自己株式の処分						425
その他						130
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	138	2,688	15	2,843	△6	2,837
当期変動額合計	138	2,688	15	2,843	△6	7,838
当期末残高	477	6,719	19	7,217	388	112,967

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

	(単位：百万円)	
	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	11,373	11,778
減価償却費	3,935	4,593
減損損失	1,616	380
のれん償却額	206	70
受取利息及び受取配当金	△242	△197
支払利息	34	33
為替差損益 (△は益)	81	△96
投資有価証券売却損益 (△は益)	△7	△96
固定資産売却損益 (△は益)	△62	△368
固定資産除却損	207	39
災害復旧費用	11	57
解約清算費用	-	24
事業譲渡益	-	△350
受取和解金	-	△40
事業譲渡関連費用	-	162
建物解体費用	68	-
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,649	3,093
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△3,967	△215
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,137	△2,466
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	9	39
未払又は未収消費税等の増減額	△798	△10
その他	199	△355
小計	12,152	16,074
利息及び配当金の受取額	240	190
利息の支払額	△35	△33
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△3,233	△3,878
営業活動によるキャッシュ・フロー	9,124	12,353
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額 (△は増加)	△32	1,391
有形固定資産の取得による支出	△10,401	△14,573
有形固定資産の売却による収入	64	113
無形固定資産の取得による支出	△536	△362
事業譲渡による収入	-	790
その他	△295	△53
投資活動によるキャッシュ・フロー	△11,200	△12,694
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△0	△827
配当金の支払額	△2,577	△3,398
自己株式の売却による収入	328	434
その他	△250	△356
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,498	△4,148
現金及び現金同等物に係る換算差額	2,569	1,318
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△2,005	△3,170
現金及び現金同等物の期首残高	45,848	43,843
現金及び現金同等物の期末残高	43,843	40,672

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	連結 財務諸表 計上額
	電子デバイス	精密成形品	住環境・ 生活資材	計		
売上高						
外部顧客への売上高	24,684	50,021	26,236	100,942	7,336	108,278
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	24,684	50,021	26,236	100,942	7,336	108,278
セグメント利益(営業利益)	1,694	9,867	909	12,471	278	12,749
その他の項目						
減価償却費	1,036	2,098	787	3,923	11	3,935
のれんの償却額	—	—	206	206	—	206
減損損失	118	—	1,480	1,599	17	1,616

(注)「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、工事関連事業などを含んでおります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

住環境・生活資材関連事業において、のれんの減損損失1,194百万円を計上しております。

II 当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	連結 財務諸表 計上額
	電子デバイス	精密成形品	住環境・ 生活資材	計		
売上高						
外部顧客への売上高	25,506	47,602	24,184	97,293	7,085	104,379
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	25,506	47,602	24,184	97,293	7,085	104,379
セグメント利益(営業利益)	2,075	7,211	1,374	10,661	389	11,050
その他の項目						
減価償却費	1,024	2,844	710	4,580	13	4,593
のれんの償却額	—	—	70	70	—	70
減損損失	—	239	73	312	67	380

(注)「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、工事関連事業などを含んでおります。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり純資産額	1,294円09銭	1,394円32銭
1株当たり当期純利益	105円68銭	107円31銭
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	8,529	8,674
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(百万円)	8,529	8,674
普通株式の期中平均株式数(千株)	80,712	80,839
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	105円11銭	106円62銭
(算定上の基礎)		
普通株式増加数(新株予約権)(千株)	439	516

(重要な後発事象)

該当事項はありません。